

校長室から

ナニクソッ！

先日の朝礼で、「ナニクソッ！」という話をしました。例えば私たち大人も、仕事をしていく上で、また日々の生活をする中で失敗はつきものです。失敗すれば、くじけそうになることもあるし、自分が情けなくなることもあるでしょう。けれども私たち人間は、失敗から色々なことを学び成長していくのだと思います。

子どもたちには、成功することで味わう喜びをたくさん感じてほしいと思いますが、一方で、失敗という経験も大事にしてほしいと思うのです。つまずいたら、二度と同じところでつまずかない方法を考えてほしいし、転んだら、その手に何かを掴んで起き上がるぐらいでいてほしいと思います。困難なことに突き当たっても「ナニクソッ！」という気持ちで乗り越えてほしいと思うのです。そして失敗も糧にして、たくましい大人に成長してほしいと思います。

(藤川)

なかま

<きらきらタイム>

朝の活動で、「きらきらタイム」を実施しています。自分のことを見つめ直したり、友だちに目を向けたりしながら、自尊心や思いやりの心が高まることをねらっています。

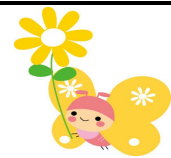
(福家)



【漢字ゲーム】

グループで「斗」の漢字をできるだけ協力して集めていくゲームです。子どもたちは、情報交換をしながら協力して活動していました。

心いきいき道徳コーナー



11月の「道徳の日」は、30日（金）人権集会の日です。集会は、本校の教育目標である「人権尊重の精神を基盤として、自ら考え、判断し正しく行動できる、心豊かでたくましい児童を育てる」の視点から、学習してきた内容を発達段階に応じた形で発表します。

道徳や教科の学習、校外学習のような行事を通して、子どもたちは多くの知識とともにたくさんの心を学んでいます。この集会を通して、子どもたちの人権に対する感覚を少しでも高めていけたらと思います。子どもたちの学びの成果をぜひご覧ください。またご家庭でも、人権集会に参加したり参観したりしたことをもとに、人権の大切さについて話し合う機会にしてください。

(岡田)

思い合う心～友だちとともに～

3年になって、半年が過ぎました。何事にも前向きに取り組んでいます。友だち関係も広がり、楽しく活動できる反面、うまく自分の思いが伝わらず、けんかになったり、つらい思いをしたりする子どもたちを見かけることがあります。友だちとの関係づくりをステップアップするのに、「誘い方」はとても重要です。

そこで、朝のきらきらタイムで気持ちのいい誘い方を学習しました。誰でもやみくもに声をかけるのではなく、相手の気持ちや状況を考える大切さに気づくことができました。授業中の話し合いでも誰に声をかけて話し合うか、考えながら取り組む姿が見られました。

(喜多)

